








# 車 両 整 備 場 空 調 機 取 替

件 名	車両整備場空調機取替					図面No.	1/4
図 名	表 紙					縮 尺	—
業務隊長	管理科長	當班班長	工事企画	當 班 係	管 財	電 気 係	作 成 者
							
陸上自衛隊 都城駐屯地業務隊						令和7年 10月24日	

# 仕様書

## 1 件名

車両整備場空調機取替

## 2 場所

宮崎県都城市久保原町1街区12号 陸上自衛隊都城駐屯地 車両整備場

## 3 概要

- (1) 空調機1台の取替
- (2) 既設冷媒配管洗浄及び加圧試験
- (3) 既設連絡線の導通確認
- (4) 冷媒ガス回収及び破壊処理
- (5) 撤去機器の分別作業

## 4 一般事項

- (1) 本件において図面及び特記仕様書に記載なき事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の次の書類によるものとする。
  - ・公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)最新版
  - ・公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)最新版
- (2) 本件に際し、仕様書に記載なき事項で取扱い上及び技術的に当然実施すべき事項については、受注者の責任において実施するものとする。
- (3) 本件に際し、他の構造物等に損傷を与えないよう十分注意するものとし、万一損傷を与えた場合は、受注者の責任において原形復旧するものとする。
- (4) 本件に際し、事故・火災防止及び第三者への被害等の安全管理には十分注意するものとし、万一災害等が発生した場合は、受注者の責任において処置するとともに、速やかに監督官に報告するものとする。
- (5) 本件に必要な電気及び水は受注者が負担するものとし、発電機及び水タンクを基本とする。なお、官側の電気及び水を使用する場合は監督官の承認後使用すること。ただし、後日料金を徴収するものとする。
- (6) 本件の写真は、作業前、作業中、作業後、主要な段階ごと、隠蔽箇所、完成検査状況、全ての使用材料及び監督官の指示する箇所を撮影し、写真台帳(A4版)に整理の上、監督官に2部提出するものとする。なお、写真データは完了後確実に破棄するものとする。
- (7) 本件に際し、監督官が指示した書類は速やかに作成し提出するものとする。
- (8) 本件に使用する材料は全て新品とし、監督官の検査を受け合格後使用するものとする。
- (9) 同等品を使用する場合は、開札日前までに分任契約担当官へ同等品判定依頼書(カタログ、承認図及び性能比較表を添付)を提出し、分任契約担当官より同等品判定結果通知書を受領するものとする。
- (10) 作業終了時は、現場の清掃及び片付けを実施するものとする。
- (11) 本件で撤去した機器はすべて発生材(金属等)とその他樹脂製品等に分別を行うこと。また、発生材は重量測定後監督官が指定した場所に搬入集積し、発生材報告書・調書を作成し監督官に提出する。
- (12) 本仕様書に記載されている寸法等は近似値であるため、施工に先立ち原寸を確認するものとする。

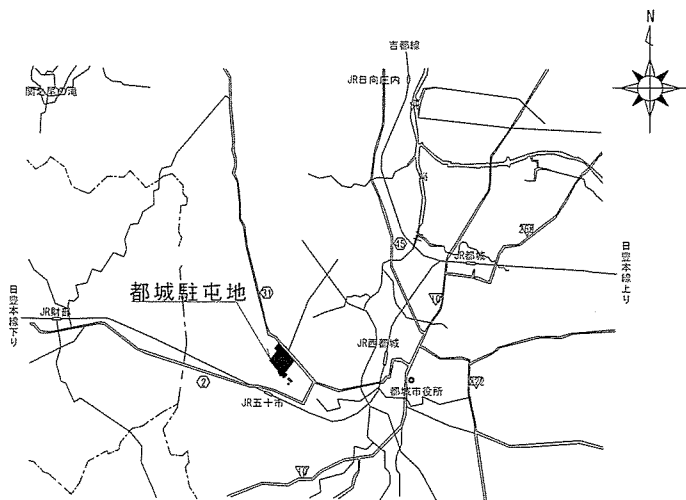
## 5 提出書類

- (1) 受注者は、契約後速やかに次の書類を監督官へ提出するものとする。  
計画工程表、現場代理人通知書、フロン類充填回収業者許可証の写し及びその他監督官が指示した書類
- (2) 受注者は、完成後速やかに次の書類を監督官へ提出するものとする。  
実施工程表、写真台帳、発生材報告書・調書、試運転結果報告書及びフロン類充填・回収証明書、フロン類破壊証明書及びその他監督官が指示した書類

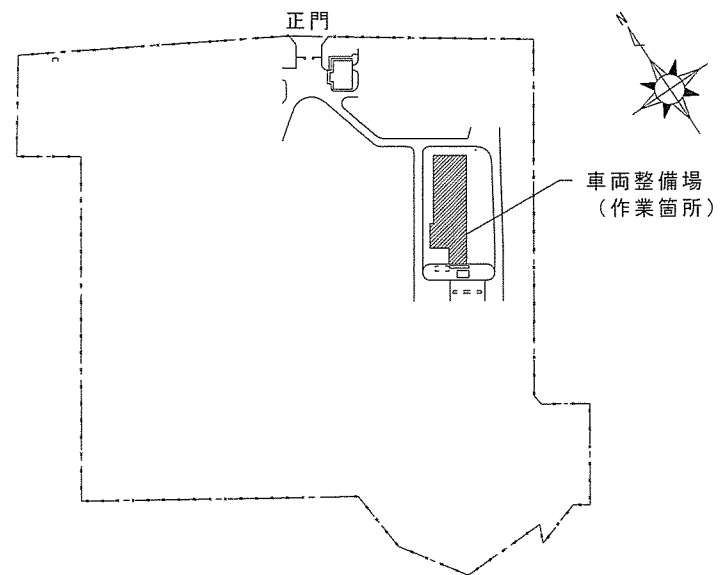
## 6 特記事項

- (1) 本件に際し、新設機器は空調設備平面図の「新設機器」と同等品以上の機器を使用すること。
- (2) 冷媒配管及びドレン配管は再使用する。
- (3) 冷媒配管は窒素ブロー等による管内洗浄を実施する。
- (4) 既設冷媒配管を窒素で一定時間加圧(製造所の規定圧力)し、圧力低下がないか確認を行うこと。なお、圧力低下が確認された場合は原因を究明するとともに、速やかに書面にて監督官に報告し、別途費用を要する作業が必要な場合は見積書を添付するものとする。
- (5) 撤去機器の冷媒ガスは回収及び後破壊処理を行い、破壊証明書の写しを提出すること。
- (6) 室内機を設置する際、既存の天井開口部が露出する場合は、受注者の負担において、ワイドパネル設置等の処置を講ずるものとし、隙間なく施工するものとする。
- (7) 機器設置完了後試運転調整を実施し、試運転結果を監督官へ提出するものとする。

件名	車両整備場空調機取替	図面No.	2/4
図名	仕様書	縮尺	—
陸上自衛隊 都城駐屯地業務隊		令和7年 10月24日	



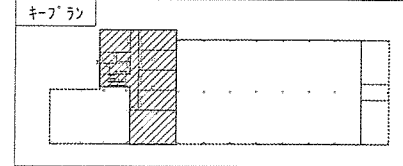
案内図 S = 1 / X



配置図 S = 1 / X

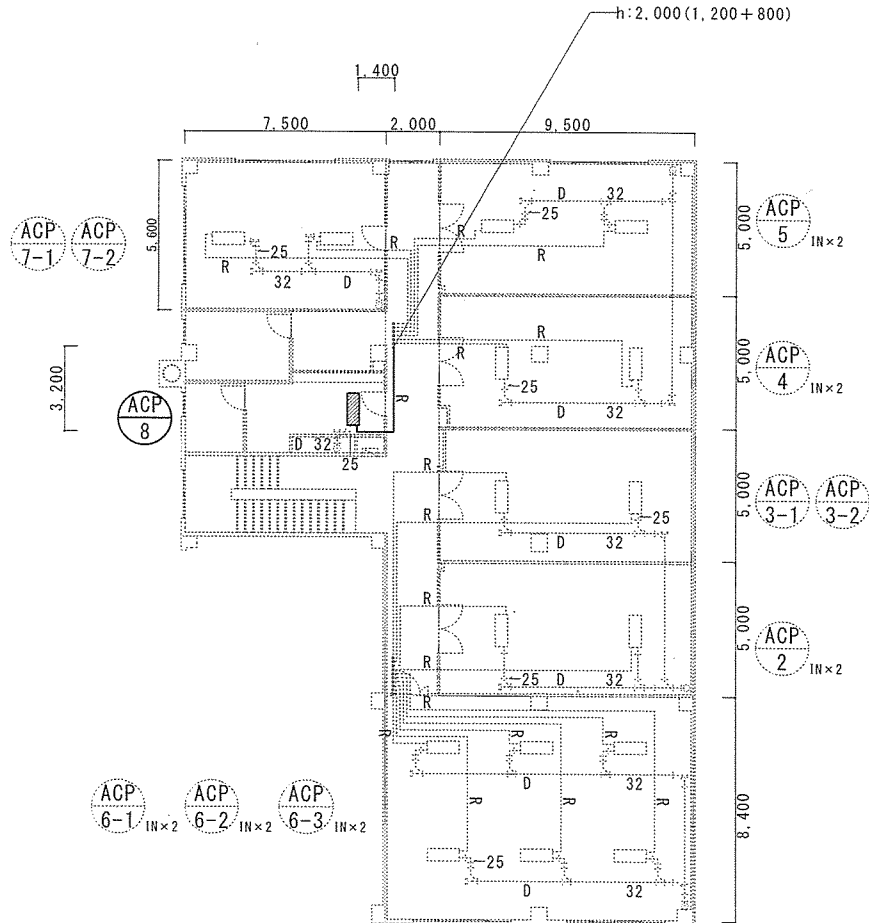
件名	車両整備場空調機取替	図面No.	3/4
図名	案内図・配置図	縮尺	図示
陸上自衛隊 都城駐屯地業務隊		令和7年 10月24日	

系統	仕様	新設機器	既設機器	数量	既設冷媒配管	既設冷媒
ACP8	空冷ヒートポンプパッケージエアコン 天井埋込形状1方向 单相200V 冷房能力:2.8kW(0.6~3.3) 暖房能力:4.0kW(0.5~7.5)	ダイキン工業㈱ S28ZCV F28ZCV(室内機) R28ZCV(室外機)	ダイキン工業㈱ S28RCV F28RCV(室内機) R28RCV(室外機)	1組	φ9.5(液) φ6.4(ガス) 14.0m	R32 0.73kg

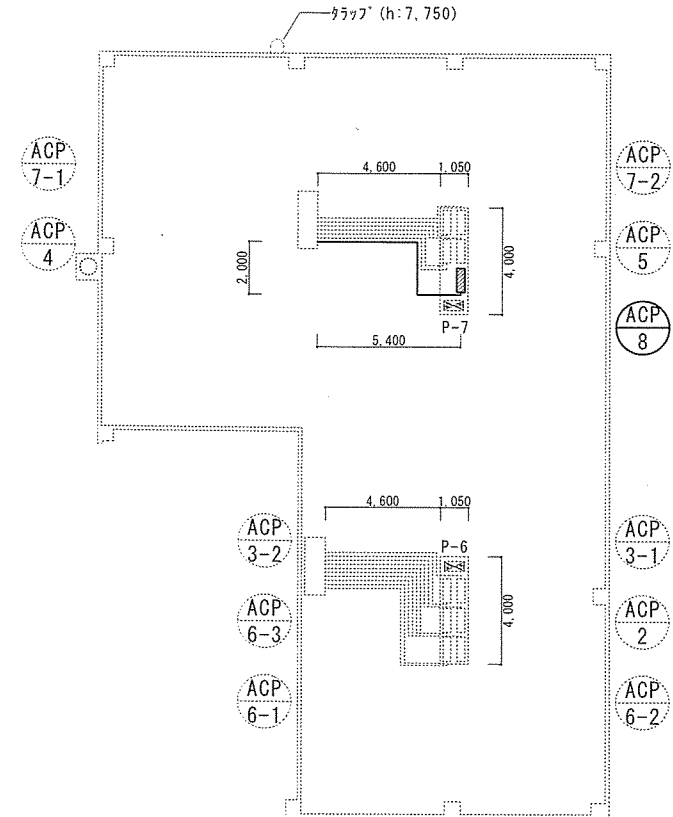


注意事項

- ・ 既設冷媒の回収・破壊  
既設冷媒の冷媒充填量(kg)は初期充填量を示す
- ・ 既設冷媒配管の洗浄及び加圧試験  
既設冷媒配管距離(m)は図面上での距離を示す
- ・ 新設機器の冷媒はR32とする
- ・ 新設機器リモコン(RC)はワイヤレスとする
- ・ 室外機固定用アンカー処理も含む
- ・ 屋上への機器搬入に必要な重機等は受注者で準備すること
- ・ 室内機電源は室外機から供給する



2階平面図



屋上平面図

件名	車両整備場空調機取替	図面No.	4/4
図名	空調設備平面図	縮尺	1/200
陸上自衛隊 都城駐屯地業務隊		令和7年 10月24日	